

千葉大学環境リモートセンシング研究センター 特任研究員の公募について

千葉大学環境リモートセンシング研究センター(CEReS)は、衛星データとそれらに関連する地上観測データを処理・アーカイブ・公開し、関連分野の幅広い研究活動を通じてその科学的活用を図る「総合環境情報拠点」として地球環境に関する研究の進展に貢献しています。この度、ひまわり8号に代表される静止気象衛星観測網データセットを用いた陸域モニタリングに関する研究の実施にむけ、特任研究員を以下の要領で募集します。

記

1. 公募人員：1名
2. 募集分野：ひまわり8号や他国の静止気象衛星による陸域モニタリングの実現に向けた大気補正などの基盤データ処理を行い、陸面データセットを構築し、陸域モニタリングを推進する研究に貢献できる方。採用時に博士号を取得している方、または近日中に博士号を取得見込みの方が望ましい。
3. 業務内容：科学研究費補助金 基盤研究（S）「第三世代静止気象衛星群による全球高頻度観測は陸域生態環境理解に何をもたらすか？」（研究代表者：市井和仁）等に関連する研究に従事し、各国の静止衛星観測ネットワークを統合し、グローバルスケールのデータセットを構築し、陸域生態系環境変動のモニタリングを推進する。具体的には以下の研究に関する業務を想定しているが、応募者の研究背景や技術なども勘案し、プロジェクトに貢献可能な研究テーマ設定も可能である。
 - ・ひまわり8号をはじめとする世界の静止気象衛星に対し、大気補正などを行い、地表面反射率などの地表面物理量を推定・検証する研究。
 - ・複数の静止気象衛星の陸面プロダクトを統合する技術の開発研究。
 - ・静止衛星による陸面プロダクトを応用した陸域生態系モニタリング研究。
4. 応募資格：衛星リモートセンシングによる陸域モニタリングに関する研究分野に興味があり、関連分野で研究実績を持つ方。また、Linux環境でのPython, C言語, MATLABなどのプログラミング経験を有する方。当該分野の研究分野の経験がなくとも、分野への関心・意欲があれば、専門分野は問いません。
5. 関連専門分野：リモートセンシング、地球・環境科学全般、数理情報科学全般
6. 採用時期：令和5年4月以降のできるだけ早い時期（応相談）
7. 採用期間：契約は年度末まで。従事する業務の進捗状況に応じ更新することがある。
8. 待遇等：
 - (1) 職名：特任研究員（常勤）
 - (2) 給与等：本学特定雇用職員給与規程を適用。経験年数に応じて決定。
 - (3) 勤務時間：8時30分～17時15分、週5日、1日あたり7時間45分勤務(専門業務型裁量労働制)
 - (4) 休日：土日祝、年末年始

- (5) 休暇：本学特定雇用職員就業規則に基づき付与
- (6) 諸手当：通勤手当（支給要件を満たした場合、規程に基づき支給）
- (7) 保険：文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入

9. 選考方法：書類選考、及び、面接により決定する。

10. 提出書類：

- (1) 履歴書 千葉大学指定書式（ファイルは CEReS のウェブサイトより取得して下さい）。
- (2) 研究業績リスト 様式自由（査読論文とそれ以外を分けて記載して下さい）。
- (3) 主要論文別刷 3 編（コピー可、原則として単著または筆頭著者論文）
- (4) これまでの研究歴と採用後の研究計画 様式自由（各 A4 用紙 2 枚にまとめること）。
- (5) 意見を伺える方の連絡先（当センター以外の方 1～2 名、様式自由）。

11. 公募締切：令和 5 年 2 月 28 日（火）必着。

※ただし、適任者が決まり次第、公募を終了する場合があります。

12. 書類送付先：〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33

千葉大学環境リモートセンシング研究センター 市井 和仁 宛

※封筒の表に「特任研究員応募書類在中」と朱書、簡易書留で送付すること。

13. 問い合わせ先：

（職務）：千葉大学環境リモートセンシング研究センター 市井 和仁

電話：043-290-3855、e-mail：ichii[*]chiba-u.jp

[*]部分を@マークに変えてください

（給与待遇等）：千葉大学西千葉地区事務部理工系総務課 センター支援係 佐瀬 紀子

電話：043-290-2024、e-mail：bee3832[*]office.chiba-u.jp 同上

14. その他：

- ・ 応募書類は本選考以外の目的には使用しません。また、応募書類は原則として返却致しません。返却を希望する場合、返送先を記入し、切手を貼付した封筒を同封して下さい。
- ・ 選考の過程で面接を行う場合があります。旅費は支給されません。